



**「かさましろ登り窯プロジェクト」
濱田庄司記念益子参考館での窯焚きの様子**

選挙管理委員会からのお知らせ **益子町長選挙**

任期満了に伴う益子町長選挙を次の日程で執行します。

■投票日 **4月12日(日)** 午前**7**時～午後**6**時

■期日前投票

期間 **4月8日(水)～11日(土)**

場所 **益子町役場 午前8時30分～午後8時**

※入場券裏面の宣誓書に事前に必要事項をご記入のうえご持参ください。

■不在者投票

期間 **4月8日(水)～11日(土)**

※病院や老人施設に入院されている方、出張などで益子町を離れている方でも選挙期日（投票日）前に不在者投票ができます。今回の選挙は不在者投票期間が短く、郵送など手続きにも時間を要するため、病院や施設または選挙管理委員会までお早めにお問い合わせください。

※投票用紙などの請求は告示日前(4月7日以前)からできます。

《ご注意ください》

投票日当日（4月12日）の投票場所は、入場券に記載された場所となります。それ以外の場所では投票できません。

■立候補者予定者説明会

日時 **3月17日(火) 午後2時～**

場所 **益子町役場2階 大会議室**

■立候補届出書類事前審査

日時 **3月27日(金) 午前10時～正午**

場所 **益子町役場2階 大会議室**

■問い合わせ 選挙管理委員会 ☎ 72-8824

便利な公共交通～秋葉原までの直行便「関東やきものライナー」～

関東やきものライナーは、益子から笠間を経由し、秋葉原を結ぶ高速バスです。バスの中にはトイレも完備されており、小さいお子様やご年配の方でも安心して利用できます。



●時刻表

益子→秋葉原(上り)	毎日		土日祝
益子駅	7:10	8:10	9:20
益子陶芸美術館入口	7:13	8:13	9:23
↓	茂木・笠間地内のバス停はお問い合わせください。		
秋葉原駅	10:00	11:10	12:20

秋葉原→益子(下り)	毎日		土日祝
秋葉原駅	15:10	17:10	18:20
↓	茂木・笠間地内のバス停はお問い合わせください。		
益子陶芸美術館入口	17:37	19:37	20:47
益子駅	17:40	19:40	20:50

●乗り場

益子駅



陶芸美術館



(無料駐車場：陶器市期間にご利用いただけません)

●運賃

- ・大人片道 2,600 円
- ・2枚チケット 5,000 円
- ・キャッシュレス大人片道 2,400 円



詳細はこちら

問 茨城交通 笠間（営）☎0296-72-0141

(益子町総合政策課 総合政策係 ☎72-8830)



督促状や催告書は届いていませんか？

町では町税等に未納がある方に「督促状」や「催告書」をお送りしています。「催告書」が届いている方には、本税のほかに延滞金が発生している場合があります。法に基づき「給料」及び「預貯金」などの財産調査を行い、「差押」など滞納処分を行うことがありますので、早急に納付をお願いします。

納付をせずそのままにしていると・・・

▶ 給料など財産の調査を積極的に行います

勤務先に給与の額を照会したり、銀行など金融機関に預金の照会も行います。

令和7年度財産調査実績(令和7年12月末日現在)	
給料	38件
預貯金	140,974件
その他	45件



▶ もし差押を受けたら・・・

給料などの差押を受けると、会社が支払う給料の内から強制的に差し引かれ、町税等に充てられます。金融機関の口座を差し押さえた場合には、口座残高から強制的に差し引かれ、町税等に充てられます。

また、一度差押になると納めていない町税を全額納付するか、差し押さえた額と同等の財産を提供しない限り解除になることはありません。

令和7年度差押調査実績(令和7年12月末日現在)	
給料	1件
預貯金	71件
その他	31件



▶ マイカーのタイヤがロックされることも

督促状や催告書が届いた場合、速やかな納税が困難な理由があれば、必ず税務課にご連絡ください。

■ 問い合わせ 税務課 納税係 ☎ 72-7010・72-8831

軽自動車の廃車は3月中に

問 税務課 町民税係 ☎ 72-8832

軽自動車税は、4月1日現在の所有者に1年分が課税になります。使用していない車両(バイクなど)がある場合には、3月31日までに左記の届出窓口で廃車の手続きをしてください。

種類	具体例	届出窓口
原動機付自転車 小型特殊自動車	125cc以下の 二輪車・トラクター コンバインなど	益子町税務課 72-8832
二輪小型自動車 二輪軽自動車	125cc超の二輪車	栃木陸運支局 050-5540-2019
軽自動車	660cc以下の 三輪・四輪自動車	軽自動車検査協会 栃木事務所 050-3816-3107



i 固定資産台帳の 閲覧・縦覧について

▶ 閲覧および縦覧の期間

4月1日～6月1日
[土日祝を除く 8:30～17:00]

▶ 場所 益子町役場 税務課

▶ 手数料 期間中のみ無料

閲覧【固定資産課税台帳(名寄帳)】

固定資産課税台帳は、固定資産税の算定基礎となる物件が所有者ごとにまとめられたものです。令和8年度に課税となる内容を閲覧することができます。

なお、閲覧できる方は、固定資産税の納税義務者および土地や家屋の賃借料などを払って借りている方になり、閲覧できる物件は、ご自分が所有しているか、借りている部分のみとなります。

▶ 閲覧に必要な書類

- ・身分を確認できるもの(マイナンバーカードや運転免許証など)
- ・[借地・借家人の方の場合] 土地や家屋を借りていることを証明できるもの(借地・借家契約書または領収書など)
- ・[代理の方が閲覧する場合] 委任状

縦覧【土地・家屋価格等縦覧帳簿】

固定資産税の納税義務者の方は、自己の固定資産(土地および家屋)の評価が適正か否かを、自分以外の固定資産の評価と比較することにより判断するための「土地・家屋価格等縦覧帳簿」が縦覧できます。

※縦覧は期間中のみ可能です。

▶ 記載事項

- ・土地価格等縦覧帳簿…所在、地番、地目、地籍、価格
- ・家屋価格等縦覧帳簿…所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格

▶ 縦覧に必要な書類

- ・身分を確認できるもの(マイナンバーカードや運転免許証など)

問 税務課 資産税係 ☎ 72-8863

i 春の全国火災予防運動 について

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

3月1日(日)～7日(土)は、春の全国火災予防運動実施期間です。

これからの季節は空気が乾燥し火災が発生しやすくなりますので火の取り扱いには十分注意しましょう。住宅では火を使う場所だけではなく、建物の周辺にも燃えやすいものは置かないようにしましょう。さらに、火災による逃げ遅れを防ぐため住宅用火災警報器の設置や点検を実施しましょう。

また、例年枯草焼きなどによる火災が増える時期ですので十分に注意しましょう。

住宅用火災警報器のアンケートにご協力ください。



問 真岡消防署益子分署 ☎ 72-3651

i 収入印紙・栃木県収入証紙 の販売について

パスポートの取得や各種試験、契約などに必要な収入印紙および栃木県収入証紙を取り扱っています。

※**栃木県収入証紙は、令和8年3月31日までの販売となりますのでご注意ください。**

▶ 販売場所 益子町役場 会計課

▶ 販売時間 8:30～17:15

(土日祝日、年末年始を除く)

※購入された収入印紙などは、町の窓口での払戻し・交換はできません。必要なものをよくご確認の上、購入してください。

※まとめて購入をご希望される場合は、事前にご連絡をお願いします。

問 会計課 ☎ 72-8854

i お知らせ information

イベント情報やお知らせなど、暮らしに役立つ情報をお届けします

益子町役場 ☎ 72-2111 (代表)
〒321-4293 益子町大字益子 2030

i 農業者年金に加入 しませんか?

農業者年金は農業者のための公的な積立年金です。

60歳未満で国民年金の保険料を支払っている農業者の方なら、どなたでも加入できます。(国民年金の任意加入者である60歳以上65歳未満の農業者も加入できます)

○**保険料の額は自由に決めることができます**
保険料は月額2万円から1,000円単位で自由に決められ、農業経営状況による見直し、脱退も自由です。(35歳未満の方は月額10,000円から加入できます)

○**公的年金ならではの税制上の優遇措置**
保険料は全額社会保険料控除の対象となります。

将来受け取る年金には、公的年金等控除が適用されます。

問 農業委員会 ☎ 72-8837

i 全国農業新聞を購読 してみませんか

全国農業新聞は農業者の公的代表機関である農業委員会組織が発行する農業総合専門紙です。「週刊」という一週間の時間を生かし、農政の動き、栽培技術や流通の情報など、わかりやすいよう解說的にまとめています。

▶ 発行日 毎週金曜日

▶ 購読料 700円/月(税込)※令和8年4月から月額900円(税込)となります

問 農業委員会 ☎ 72-8837

i 芳賀赤十字病院 産婦人科からのお知らせ ～芳賀郡で出産をお考えの方へ～

芳賀赤十字病院では、「地域周産期母子医療センター」として、妊娠・出産に対応できる体制を整えています。(通常の分娩も可能です。)
「初めての出産で不安…」、「里帰り出産を考えている」そんな方も、まずはお気軽にご相談ください。

▶ ポイント

- ・ **24時間体制**で産科・小児科が連携 ・産後ケアや育児支援へのサポート体制
- ・ NICU(新生児特定集中治療室)やHCU(ハイケアユニット)など、緊急時にも対応できる設備
- ・ **令和6年の分娩実績：223件(うち帝王切開103件) / 令和7年の分娩実績：258件(うち帝王切開109件)**

問 芳賀赤十字病院 産婦人科 ☎ 0570-01-2195

※通話料がかかる場合があります。

※令和7年度から産科病棟のInstagramを開設しました。ぜひご覧ください。



@HAGAIRC_SANKA
(Instagramはこちら)

田野小児童が消防団の活動について学びました



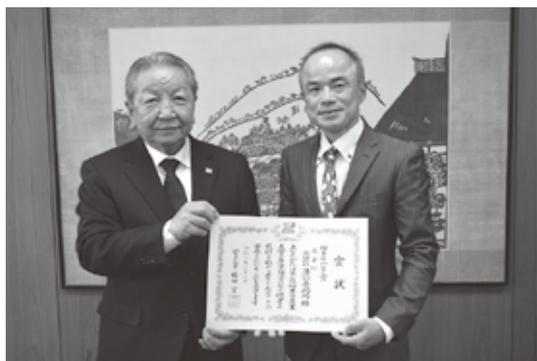
活動服着用体験の様子



放水体験の様子

1月21日、田野小学校において消防団との学習会が行われました。児童の皆さんは、消防車の乗車体験や活動服の着用体験を通じて、消防団の活動について学びました。また、実際に消防車を使用した放水体験も行われ、児童の皆さんは勢いよく放水される水の迫力に驚きながらも、真剣な表情で体験に参加していました。今回の体験は、地域を守る消防団の活動や防災の大切さを身近に感じてもらう良い機会になりました。

栃木県農業大賞県知事賞を受賞



(左から)広田町長、薄羽さん

2月6日、県公館において「栃木県農業大賞」表彰式が開催され、埴地区で養鶏業を営む「合同会社薄羽養鶏場」が栃木県知事賞を受賞しました。

同社は、直売やインターネット通販を活用した販路開拓に積極的に取り組むとともに、規格外卵を活用した六次産業化や高付加価値商品の開発に取り組むなど、持続可能な農業経営に努めており、これらの取組が高く評価されました。

今後ますますのご活躍が期待されます。

2名の地域おこし協力隊が着任



柴崎さん



岩崎さん

新たな地域おこし協力隊として、しばさきしゅうへい柴崎修平さんといわさき けいこ岩崎圭子さんが着任しました。

柴崎さんは、吉村農園にて、新たないちごの観光農園づくりを目指して、いちごの栽培研修を行います。

岩崎さんは、株式会社ましこカンパニーにて、地域の農産物を使用した新たな特産品づくりを目指して、商品開発を行います。

お二人のご活躍が期待されます。

「下水道使用料の見直しについて」答申書が提出されました



(左から)薄根会長、広田町長

益子町公共下水道運営審議会では、下水道使用料の改定について令和7年7月31日に町長から諮問を受け、4回の審議を経て取りまとめられた答申書が、令和7年12月23日に薄根孝会長から町長へ提出されました。

審議会では、地方公営企業法の適用による独立採算の原則に基づく経営が実現できていない現状と課題、今後の投資計画、物価高騰に伴う町民生活への影響など様々な観点から検討・審議をいただきました。

町としては、快適な町民生活を維持していくためになくはないインフラである下水道事業を、将来にわたって健全に経営していくため、更なる経営努力を行い、審議会からの答申内容を尊重しながら、使用料改定の方針を決め、3月議会上程します。

町内の小中学生が活躍！ 全国大会出場おめでとうございます



稲荷山恭吾さん（写真中央）

<益子西小学校 6年 稲荷山恭吾さん>

11月1日～3日に日産スタジアムにて日清食品カップ第41回全国小学生陸上競技交流大会が開催され、6月に行われた栃木県予選会において6年男子100mで優勝した稲荷山さんが出場し、開会式では栃木県代表として力強く選手宣誓を行いました。競技では栃木県予選会の記録を上回る好走を見せ、決勝進出を果たしました。



長塚吏音さん

<益子中学校 3年 長塚吏音さん>

9月に行われた高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会栃木県大会で最優秀賞に輝き、11月26日～28日に東京都で開催された中央大会に出場しました。長塚さんは『The power of Dance』をテーマに、ダンスが持つ社会を変える力についてスピーチしました。厳粛な雰囲気の中、各地の予選を通過してきた出場者たちに気後れすることなく、豊かな表情と表現力を生かして堂々と発表しました。



益子中 ロボコン部

<益子中学校 特設ロボコン部>

1月31日に、第25回全国中学生創造ものづくり教育フェア創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会が東京都で開催され、益子中学校から「聖心 SMS」チームとして小村奏太さん、室町藍里さん、大岩愛弥さんの3名が出場しました。

このコンテストは技術・家庭科の授業で学習した知識や技能を生かしてロボットの設計・製作を行い、知識や技能の向上を図る目的で行われており、「聖心 SMS」は奮闘の結果、基礎部門で見事ベスト16に入賞し、審査員特別賞を受賞しました。



プレゼントされたいちごを食べる児童たち

小中学生にいちごのプレゼント

はが野農業協同組合およびJAはが野いちご部会から、町内の小中学校7校へ「とちあいか」がプレゼントされ、1人当たり2粒、合計3,300粒が児童生徒たちに学校給食で提供されました。

これは、「日本一のいちご産地から芳賀郡市内の小中学生へいちごプレゼント」という事業に基づき行われており、今年で18回目となります。

給食センターへ寄せられた声(田野小学校の皆さん)

たかはし しゅら
高橋朱羅さん

きれいな赤色のいちごで、酸味と甘さのバランスが丁度良くてとてもおいしかったです。

なおい しょうた
直井翔汰さん

給食にでたいちごは甘くて、色が赤く、形も整っていてすごくおいしかったです。農家のみなさんありがとうございました。



圓通寺での訓練の様子

文化財防火訓練を実施

1月18日、町内各所において文化財防火訓練が行われました。

益子町には国指定文化財7件をはじめとした、111件の指定文化財と2件の登録文化財があります。この訓練は文化財防火デーに合わせて実施され、毎年所有者と消防分署、消防団が協力して消火活動の訓練を行っています。

当日はサイレンと同時に各分団詰所から消防車が出動し現場に駆けつけ、放水を行いました。消防団員の日頃の練習の成果により、迅速な消火活動を見ることができました。



閉講式での修了証書授与の様子

ましこ未来大学（第5期）が閉講

1月21日、今年度で第5期目となる「ましこ未来大学」が閉講を迎えました。

ましこ未来大学は、県立益子芳星高校と町が協働で実施する、将来の地域の担い手を育成する事業です。

閉講式前に実施された成果発表会では、こども食堂や闇バイト、伝統芸能の後継者不足など、社会問題となっている課題の探求発表を行いました。

閉講式では、学長である広田町長から修了証書が授与され、82名の高校生が町民学士として認定されました。



芳賀郡チームのみなさん

栃木県郡市町対抗駅伝が開催されました

1月25日に行われた第67回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会に芳賀郡（益子町・茂木町・市貝町・芳賀町）2チームが出場し、Aチームは総合成績第3位（往路14位、復路優勝）、Bチームは総合成績第30位（往路31位、復路25位）となりました。

益子町からは七井中学校の渡辺いちとさん、萩原花音さん、はぎわらしあひさん、えびざわけんしんさん、はぎわらかのんさん、こばやししゆんやさん、萩原汐音さん、町内出身の海老澤憲伸さん、小林隼也さんが出場しました。海老澤さんはAチームのアンカーを務め、新記録での区間賞、および優秀選手賞を受賞しました。



総合体育館武道場

～スポーツ振興くじ助成金事業の紹介～ 総合体育館武道場の畳を入れ替えました

日本スポーツ振興センターの助成を受け、総合体育館武道場の畳を入れ替えました。新しい畳は全日本柔道連盟が推奨する赤と黄色の配色に変わりました。

スポーツ振興くじは、子どもからお年寄りまで誰もが身近にスポーツに親しめる環境整備や、競技力向上のための環境整備など、新たなスポーツ振興を実施するため、その財源確保の手段として導入されたものです。



「ましコイン」オトクなキャンペーンを実施中！

町内の加盟店の買い物で利用が出来るデジタル地域通貨アプリ「ましコイン」では、現金をアプリにチャージすると参加が出来る「総額 300 万ポイント山分けキャンペーン」を実施中です。さらに、4 月以降もお得なキャンペーンを企画しています。

ましコインに関する詳細なご案内を希望する場合や、操作方法が分からない場合は、以下の窓口へお越しください。

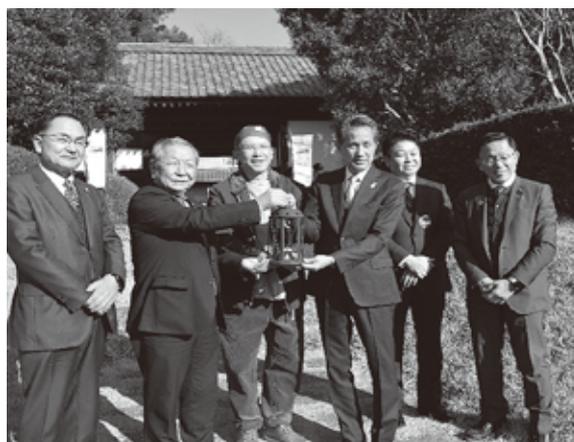
問 益子町デジタル地域通貨推進協議会（益子町観光商工課）
☎72-8845



キャンペーンの詳細・アプリのダウンロードはこちら



～かさましこ日本遺産認定 5 周年記念事業～ かさましこ登り窯プロジェクト at 濱田庄司記念益子参考館



益子町と笠間市による日本遺産「かさましこ～兄弟産地が紡ぐ“焼き物語”～」の認定 5 周年を記念し開催された、「かさましこ登り窯プロジェクト」の窯焚きを始める火入れ式が 1 月 15 日行われました。

火入れに使われた火は、笠間焼発祥の地である笠間市久野陶園から濱田庄司記念益子参考館まで、山口伸樹市長によって運ばれ、広田茂十郎町長が受け取りました。約 100 名の陶芸家の 5500 点を超える作品は、18 日まで 4 日間をかけて登り窯の中で焼き上げられ、24 日・25 日には窯出しが行われました。

窯焚きのクライマックスとなる 17 日夜は、燃え盛る登り窯を一目見ようと訪れた大勢の見学者たちが、美しい炎と窯を焚く人々の動きに魅了されていました。

日本遺産

「かさましこ」について (10)

日本遺産「かさましこ」兄弟産地が紡ぐ「焼き物語」のストーリーを構成する文化財を益子町と笠間市からそれぞれ紹介します。

【益子町】

○岩下製陶（太平窯）登り窯

岩下製陶（太平窯）登り窯は、岩下製陶 2 代目の太平により明治 26 年に築られました。2 基の登り窯が残され、東側の窯は当初 13 室ありましたが現在は 8 室が残っています。西側の窯は大正 7 年に築かれ、当初 11 室でしたが昭和 28 年の改修で 10 室になりました。現存する登り窯では関東以北最大級の大きさです。現在登り窯は使われていませんが、窯の内部には器を詰めた状態が再現され展示されています。古くからの益子の窯元の姿を見ることが出来る貴重な文化財です。

【笠間市】

○三所神社

建保 3 年に笠間時朝により、宇都宮の二荒山大明神の分霊を祀り、笠間町の鎮守として創建されました。当時、3 つの神様を 3 つの社殿に

祀ったことから 3 社大明神と呼ばれていました。後に 3 社を合祀し、現在の姿となりました。

問 生涯学習課 文化係 ☎(72) 3101



三所神社



岩下製陶（太平窯）登り窯

綱神社・摂社大倉神社修繕へ クラウドファンディングを実施

益子町上大羽地区にあり、国の重要文化財である「綱神社、摂社大倉神社」の修繕のため、神社の氏子を中心となった修理委員会が、修繕資金を集めるためのクラウドファンディングを実施しています。

いずれの社殿も平成22年に茅葺屋根の修繕をしてから約15年が経過し、傷みが顕著に表れています。今回の修繕は令和9年3月頃から予定しており、経費は両社殿の茅葺屋根の修繕と境内周辺の環境整備等で、総額およそ4500万円を見込んでいます。

クラウドファンディングは500万円を目標額としており、令和8年2月1日から3月31日まで行います。

益子大使のアーティスト・シヤマザキ氏がデザインした特製御朱印など、様々な返礼品や体験を用意しております。詳細につきましては、下記HPやインスタグラムをご参照ください。



綱神社摂社大倉神社本殿



綱神社本殿



綱神社・大倉神社
修理委員会
Instagram



クラウドファンディング
プロジェクトページ

問

- 綱神社・大倉神社修理委員会 (メール tsunajinja.mashiko@gmail.com)
- 生涯学習課 文化係 ☎(72) 3101

消費生活
アドバイス
No.221

SNS上でのうまい儲け話に気を付けて！
幅広い年代でトラブルに遭っています

SNS上で消費者トラブルに遭うきっかけは、さまざまです。

簡単に儲かると謳う副業の広告を見かけ、軽い気持ちで「説明だけでも聞いてみよう」と連絡すると、相手からメッセージアプリで友達登録するよう促されます。

登録すると、見知らぬ人々がグループチャット内で儲け話を盛んに交わしており、試しにやってみるように背中を押されてしまいがちです。「少額ならやってみても良いか」と話に乗ると、副業の指導マニュアルなどの購入を勧められます。

投資を勧められる場合もあり、最初は少し儲かりますが、そのお金を引き出そうとすると、出金が出来なくなります。

こうした悪質な副業の勧誘では、指示通り進めても決して儲かりません。しかし、このような消費者トラブルは、若者から高齢者まで幅広い年代で起きています。

アドバイス

○メッセージアプリでは、友達登録をすれば、見知らぬ相手と繋がることが出来ます。しかし、相手が友達登録から削除すると、やり取りしていた会話の履歴が消え、証拠が残りません。そのため、トラブルになっても、相手と連絡がとれず、トラブルの解決が出来ない状況に陥ります。

副業の広告を安易に信じず、また、連絡を取った相手が本当に信用できるか、慎重に判断することが必要です。

消費者トラブルに遭った際は、芳賀地区消費生活センターにご相談ください。



問

芳賀地区消費生活センター ☎(81) 3881 消費者ホットライン ☎188

■ 不良行為の早期発見・保護活動

不良行為（喫煙・飲酒・深夜はいかいなど）を発見した時には、ためらわずに警察に連絡してください。可能であれば、声をかけてあげてください。地域が一体となって非行の芽を小さいうちに摘むことが大切です。



■ 万引きは犯罪です

万引きは「窃盗罪」です。10年以下の懲役または50万円以下の罰金が課せられる重い犯罪です。仲間の犯行を成功させるために見張りをすることも同罪です。万引きは回数を重ねるごとに罪の意識が薄れ、エスカレートして強盗などの重大な犯罪を起こす恐れもあります。他人の物は絶対に盗まないということを繰り返し教え、子どもを非行の道から守りましょう。



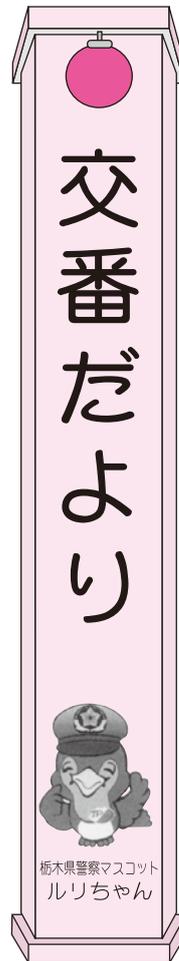
■ 薬物乱用は絶対にダメ！

薬物は体だけでなく、心も破壊します。人間らしい節度や罪悪感が失われ、簡単に人を傷つけたり、自分をも傷つけます。一度でも薬物に手を出したら最後、薬物地獄から抜け出すことは容易なことではありません。一度破壊された脳や内臓、精神は二度と元には戻りません。「ために」「ちょっとだけ」が命取りになります。誘惑には絶対に負けてはなりません。



卒業シーズンから新学期を迎える「春休み」期間は、新生活への期待や解放感から気持ちが緩んだり、不安定になりやすく、安易な気持ちで家出や非行に走る子どもが増加する傾向にあります。また、子どもが犯罪の被害に遭いやすい時期でもあります。

進学・進級時における 子どもの非行・被害防止について



栃木県警察マスコット
ルリちゃん



■ 携帯電話にはフィルタリングを！

子どもがインターネットを利用し、児童買春・児童ポルノなどの犯罪被害に遭うケースが多発しています。お子さんに携帯電話を持たせる場合は、フィルタリング機能（有害サイトアクセス制限機能）を活用してください。また、インターネットに潜む有害サイトなどからもお子さんを守ってください。

交通情報

交通事故発生状況

(1月31日現在)

年別 区分	令和8年		令和7年	
	1月	累計	1月	累計
死者	1	1	1	1

◆交通事故巡回相談

交通事故相談員が電話や面接による相談に応じます。秘密厳守・相談は無料です。

▶相談受付日時

- ・月曜日から金曜日(祝日・年末年始を除く)
- ・9:00~11:30、13:00~15:30

▶相談内容

保険請求の方法、損害賠償額の算定、過失割合の決め方、示談の進め方

▶連絡先

広報課(県民プラザ) ☎028-623-2188

保護者の皆さまへ

子どもたちの周りには、
多くの危険が潜んでいます。

子どもたちを事件や事故の被害から守るためには、地域の大人たちによる保護に加え、子どもたち自身が、自分の身を自分自身で守る方法を知り、それを身につけていくことが必要です。

子どもたちの行動を日頃からしっかりと把握し、時には厳しい姿勢も必要です。

お子さんとのコミュニケーションを大切にしましょう。

問 益子交番 ☎ 72-2343

年度末で仕事が忙しく、心や体が疲れていませんか？ 進学・就職・転勤など環境が変わることに不安を感じていませんか？



3月は寒さが和らぎ、花が咲き始める季節である一方で、実は多くの人にとって心が不安定になりやすい時期であり、例年、自殺者が多い傾向にあります。

自殺対策基本法では、月別自殺者数の最も多い3月を「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向け、「自殺対策強化月間」と定めています。



「相談してよかった…、少しほっとした…」

誰かに話すことで、気持ちが落ち着くかもしれません。

うまく話せなくても大丈夫。一人で悩まず、相談してみましょう。



相談窓口	相談日時など	電話番号など
こころのダイヤル (厚生労働省)	月～金(祝日・年末年始を除く) 9時～17時	028-673-8341
こころの相談@とちぎ (栃木県 保健福祉部 障害福祉課)	日・火・木 18時～22時	SNS相談 (LINE)
栃木のいのちの電話 (社会福祉法人 栃木いのちの電話)	毎日 24時間	028-643-7830
#いのちSOS (NPO法人自殺対策支援センター ライフリンク)	毎日 24時間	おもい ささえる 0120-061-338
生きづらびっと (NPO法人自殺対策支援センター ライフリンク)	月・金 6時～22時30分 日・火・水・木・土 8時～22時30分 (受付は22時まで)	SNS相談 (LINE, web, Facebook)
24時間子供SOSダイヤル (文部科学省)	毎日 24時間	なやみ いおう 0120-0-78310
チャイルドライン (18歳以下のこども対象) (特定非営利活動法人 チャイルドライン支援センター)	毎日 (年末年始を除く) 16時～21時 月～土 (年末年始を除く) 16時～21時	0120-99-7777 チャット相談
18歳以下のみなさんへ (内閣府孤独・孤立対策推進室)	内閣府孤独・孤立対策推進室ウェブサイト (https://www.notalone-cas.go.jp)	チャットボット (相談窓口案内)

「誰もが自殺に追い込まれることのない社会」の実現のためにも、互いに支えあう気持ちを持つことで守られる“いのち”があります。

近年、全国で小中高生の自殺が増加しています。眠れない、食欲がない、口数が減るなど子どもたちの SOS サインに気づいたら「どうしたの？」と声をかけてみましょう。



栃木県のホームページはこちら



厚生労働省のホームページはこちら



俳句

三月十一日ゴジラ幾万

(山王前) 佐藤 恵子

初場所や綺麗所のここに

(栗崎) 鈴木 絵

書初や腹からエイ！と右ハライ

(前沢) 高橋 和代

煩惱のたかが百八つ冬の星

(塙) 萩庭 正幸

版画なる睨む風神春疾風

(上大羽) 福島 文代

つちふるや靴のすみの薄荷飴

(田町) 飯塚えり子

裏山を駆けくる猫や春隣

(栗生) 磯部 法子

ゴディバチョコは大人のこたへ春の雪

(田町) 市川しず子

人殺し役終へバレンタインの日

(角ノ川) 薄羽 豊典

バレンタインデーガンジー像に礼深く

(大沢) 小川たか子

川柳

新聞を隈なく読んで留守居番

(台町) 桜井 トク

里山を巡るペダルに風清し

(生田目) 佐藤 峰子

箱根路をたすきつないでシード権

(リパティ) 小沼美江子

お日様の温さに抱かれ日向ぼこ

(小宅) 床井 和子

雑談で笑って心晴れていく

(台町) 石川ぶん子

それぞれの役目大事に老いを生き

(塙) 大関 栄泉

梅一輪見つけスキップ帰り道

(山王前) 佐藤 恵子

心から励ます言葉勇氣湧く

(台町) 加藤よし子

仕舞風呂シヨパンの調べ雨の音

(台町) 野崎 光盛

節分に招き猫いりゃ福来たる

(下大羽) 黒子 偉

短歌

生かされて二人の命大切に宝のように今日も暮れゆく
(大沢) 鈴木美代子

庭端の梅ほころびし枝先に目白戯るのどかなる景
(道祖土) 山口 秀雄

三十年ぶり夢の再会束の間に会うは難くて別れは一瞬
(塙) 矢澤 章人

教え子と春を見つけに野や山へ若き日語る師とのひととき
(塙) 宮本 恵美

川べりに刈り残されし枯れ薄しら波のごと揺れにゆれおり
(芦沼) 伊崎 アサ

大寒の氷の下の錦鯉春の訪れ静かに待てり
(上山) 野澤 一志

臘梅の花に積もりし雪のごと淡く消えたる思ひもありき
(栗崎) 日渡 君枝

冬の陽は軒ふかく射し暖かき廊下いっぱい布団干したり
(田町) 豊田 君恵

お茶の木に小さき白花隠れ咲く如月の風撫でるがごとく
(生田目) 小宅 光子

喜寿前に裏山を伐る次世代を待つことなしに小さきこの木も
(塙) 野崎 繁

新着図書を紹介

〈一般書〉

- 本づくりで世の中を転がす反ヘイト出版社の闘い方
木瀬貴吉／著 集英社
- 世界浴場見聞録
こばやしあやな／著 学芸出版社
- 疑う科学者
池内了／著 KTC中央出版
- 一冊でまるごとわかる「里山」入門
富田啓介／著 ベレ出版
- 女性が建てた家と間取りインテリア、暮らしを美しいイラストで完全再現
田中厚子／著 松下希和／著 エクスナレッジ

〈児童書〉

- ば・ぴ・ぶペンタくん
柴田ケイコ／絵 林木林／文 白泉社
- あの、ここどうぞ。くすのきしげのり／作 こがめたく／絵 偕成社
- おにぎりずかん めざせ！おにぎりマスター
新井洋行／作 田中六六／作 中垣ゆたか／作 講談社
- うれしたのし江戸文様
熊谷博人／文・絵 福音館書店
- わたしは書体デザイナー みんなの「読める」をデザインしたい
高田裕美／著 Gakken

読んでみませんか…

光の原風景 ふたつの風土、ふたりのまなざし 大溪-益子



馬場真海・村越慧 地域編集室養田理香事務所
益子在住の写真家ふたりによる写真集。台湾の町・大溪と益子の風景を描いています。身近な風景が写真家の目にはどう映っているのでしょうか。

図解乗り物の歴史

モリナガヨウ／作・絵 WILLこども知育研究所／編 金の星社



陸、川・海、空の3つにわけて、乗り物の歴史を年表の形で紹介しています。道路や車輪の歴史など、乗り物にまつわる豆知識もいっぱい。わかりやすいイラストで、楽しく学べます。



農村が持つ多面的機能の維持・発揮を図る地域の共同活動の促進と、農村の魅力を県民にPRすることを目的に、県農地水多面的機能保全推進協議会主催で「とちぎの豊かな農村づくり写真コンテスト」が行われ、益子町から1作品が表彰されました。

◀とちぎの豊かな農村づくり写真コンテスト

最優秀賞 大沢環境保全会

「この生きもの、どんな生きもの」

農村文化の活性化支援を目的に、県民が農村への理解を深めることを目指し、「わが郷に賑わいを」もたらす文化の伝承や地域づくり等の交流活動として、栃木県農地水多面的機能保全推進協議会から表彰されました。

▼「わが郷に賑わいを」表彰組織のご紹介

「農業体験と花畑で、きっかけの種を播く」

長堤環境保全会



(コスモス播種の様子)



(「トラクターと綱引きしてみよう!」の様子)

確定申告はお済みですか？

令和7年分の「所得税」確定申告は、申告期限(3月16日)が近くなりますと、申告会場は混み合います。余裕を持って会場での申告または、スマホでの申告をお願いします。

町の人口

2月1日現在



男 10,051人 (△4人)
女 10,210人 (△5人)
計 20,261人 (△9人)
世帯数 7,979戸 (18戸)
()の数は前月との比較を表します

益子町ふるさとづくり基金

1月累計 824件 / 24,126,000円
年度累計 6,423件 / 136,823,000円

ケーブルテレビ益子からのお知らせ

4月からの順次開局に伴い、サービスご案内のための訪問を始めます。
※サービス内容にご納得いただきましたら、加入をご検討ください。(加入は任意であり、必須ではありません)

=スケジュール(予定)=

- ・3月中旬: 各ご家庭へのサービス案内訪問開始
- ・4月~ : 順次、ご加入者様宅への引込を開始、地域説明会開催

■スタッフは名刺を携帯し、オレンジ色のジャンパーを着用しています。



ご不明な点、お気づきの点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問 ケーブルテレビ益子 ☎0120-25-1819
(総合政策課 総合政策係 ☎72-8830)